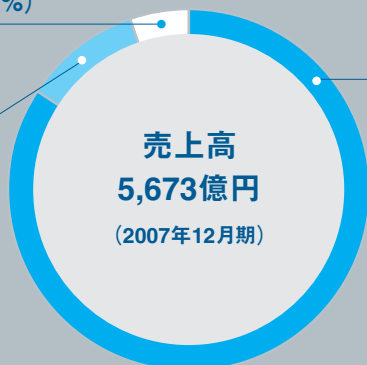


▶ 住友ゴムグループの概要

産業品その他事業 (5.2%)

スポーツ事業 (10.5%)

タイヤ事業 (84.3%)



住友ゴムグループは、タイヤ事業の住友ゴム工業(株)を中核として、スポーツ事業のSRIスポーツ(株)、産業品その他事業のSRIハイブリッド(株)からなる企業グループです。

3つの事業領域

Go for

3つのバックボーン

「住友事業精神」

1963年、住友グループの経営となり、“信用を重んじ、確実を旨とする”に代表される「住友事業精神」がもたらされました。

「ダンロップ」の先進性

住友ゴム工業(株)は、1909年に英国ダンロップ社が設立した日本初の近代的ゴム工場を母体としています。日本初のラジアルタイヤ生産やゴルフボール生産を行うなど、創業以来、新しい事業に果敢に挑戦してきました。

住友ゴム独自の自由闊達さ

住友ゴムグループは、自由活発な議論を行える企業風土をもち、チームワークによって目標達成を目指しています。

グッドイヤー社との世界的アライアンス

1999年、住友ゴム工業(株)は、グッドイヤー社とタイヤ事業における世界的アライアンス契約を締結しています。欧州、北米における製造・販売の合弁会社を設立するとともに、日本における「グッドイヤー」ブランドのタイヤ販売合弁会社2社を設立しています。また、タイヤ技術の交流推進、原材料・機械の共同購買のための合弁会社も、それぞれ1社設立しています。

「住友ゴムグループ 長期ビジョン」 — Go for Value —

2015年をターゲットとして、すべてのステークホルダーにとっての価値を追求し、「世界一の価値」を生み出す企業集団になることを目指しています。



価値を生み出す原動力

「開発力」 斬新なアイデアを具現化する独自の開発力により、顧客ニーズにミートする製品・サービスを創出します。

「技術力」 高い製品技術・生産技術によって、品質の高い製品・サービスを安定して提供します。

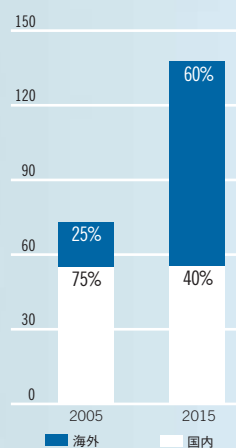
「現場力」 製造・販売・開発・管理などすべての部門の現場力を高め、チームワークで課題にチャレンジします。

Value

グローバル戦略の推進

主力のタイヤ事業では、2015年にタイヤの海外生産比率を60%に、海外での市販用タイヤの販売は2005年比で倍増を目標とし、グローバル市場で独自のポジションの確立を目指しています。

当社の地域別タイヤ生産
(百万本)



当社の地域別タイヤ販売
(百万本)

